

イルカを知ろう 学習指導要領との対応

学年	教科	学習内容
小学校3年	理科	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 身の回りの生物</p> <p>身の回りの生物について、探したり育てたりする中で、それらの様子や周辺の環境、成長の過程や体のつくりに着目して、それらを比較しながら調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>(ア) 生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあること。また、周辺の環境と関わって生きていること。</p> <p>イ 身の回りの生物の様子について追究する中で、差異点や共通点を基に、身の回りの生物と環境との関わり、昆虫や植物の成長のきまりや体のつくりについての問題を見いだし、表現すること。</p>
中学校	理科(第2分野)	<p>(1) いろいろな生物とその共通点</p> <p>身近な生物についての観察、実験などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>(ア) 生物の観察と分類の仕方</p> <p>㊦ 生物の観察</p> <p>校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物が様々な場所で生活していることを見い出して理解するとともに、観察器具の操作、観察記録の仕方などの技能を身に付けること。</p> <p>㊧ 生物の特徴と分類の仕方</p> <p>いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点を基にして分類できることを理解するとともに、分類の仕方の基礎を身に付けること。</p> <p>(イ) 生物の体の共通点と相違点</p> <p>㊨ 動物の体の共通点と相違点</p> <p>身近な動物の外部形態の観察を行い、その観察記録などに基づいて、共通点や相違点があることを見い出して、動物の体の基本的なつくりを理解すること。また、その共通点や相違点に基づいて動物が分類できることを見い出して理解すること。</p> <p>イ 身近な生物についての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見い出して表現すること。</p>
小・中学校	総合的な学習の時間	